

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	総合病院における小児移行期医療の現状と解決策への提言
研究責任者	聖隷浜松病院脳神経外科 中戸川裕一
研究実施体制	単施設後ろ向き観察研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2020年6月30日
対象者	2000年1月1日から2018年12月31日に当院の脳神経外科医が手術を施行した382人を対象とします。
研究の意義・目的	大人となった小児の脳神経疾患症例がどのように経過観察されているか、システムとして問題があるのか、移行期医療について脳神経外科領域では現在問題となっています。総合病院の立場から、当院における通院自己中断について調査し、移行期医療の具体的な問題点を抽出します。
研究の方法	2000年1月1日から2018年12月31日に当院の脳神経外科医が手術を施行した382人を対象とし、そのうち現在16歳以上の124人(Adult群;A群)と、15歳以下の258人(Child群;C群)の2群に分けた。通院自己中断率と原疾患について検討します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 脳神経外科 (氏名)中戸川裕一 TEL:053-474-2222(代表) 脳神経外科外来 9:00~17:00 平日